

安土城 近江八幡市安土町下豊浦

織田信長が居城した「安土城」跡。天正4年(1576年)から3年かけて完成したが、天正10年(1582年)の「本能寺の変」のあとに原因不明の放火により焼失し、その後廃城となったが国指定の特別史跡となっている。島全体がパワースポットと言われる「竹生島」の気が流れ込んでおり、あわせて織田信長のパワーも感じられるスポットです。天主跡と本丸跡には礎石が、また二の丸跡には、豊臣秀吉が建立した織田信長廟が残っています。天主跡から東へ少し下った黒金門跡(くろがねもんあと)付近には壮大な石垣もあります。

また、摠見寺(そうけんじ)は、信長によって安土城内に創建された本格的な寺院です。

(パンフ、説明版)



参道



参道脇の石垣



黒鉄門



信長の靈廟



二の丸の石垣



多くの矢穴



本丸の礎石



天守閣の礎石



天守閣の礎石



信長の館

天守から見た琵琶湖



安土城天守復元



天守の内部



接待御膳



摠見寺本堂跡



三重の塔



仁王門